

寄贈品の紹介

恩納村漁業協同組合より、前兼久漁港に漂着した軽石を寄贈していただきましたので、ご紹介します。

昨年8月に小笠原諸島付近にある福徳岡ノ場海底火山の噴火によって大量の軽石が噴出しました。10月に入り、この軽石が沖縄本島やその周辺に大量に漂着するようになりました。

今回、いただいた資料は、その軽石の1つですが、10月29日に前兼久漁港で採集されたものです。大きさは、横33cm、縦24cm、高さ20cmと沖縄の海岸に漂着した軽石の中では比較的大きいものだと思います。しかし、重さは1,415gと大きさの割には非常に軽いものです。採集後は、漁業組合の事務所受付に飾っていたようですが、今後博物館の展示に活用してもらえればということで寄贈していただくことになりました。

1,000キロ以上離れた沖縄へ漂着した軽石ですが、海岸へ行くと、現在でも大量の軽石を確認することができます。しかし、軽石は風や波の影響で少しずつ風化し、小さくなり、角も丸くなっていきます。寄贈資料のように大きくゴツゴツしたものは貴重になります。県内でもさまざまな影響が出た軽石の漂着ですが、一方で地球の営みの壮大さを感じるものとなりました。

最後になりましたが、この場をお借りして寄贈者に感謝申し上げます。



前兼久漁港内に漂う軽石の様子



寄贈していただいた軽石



展示の様子

企画展「沖縄地域協働で、自然を調べて守る

OIST研究『OKEON美ら森プロジェクト』開催のお知らせ

恩納村博物館にて、沖縄科学技術大学院大学(OIST)環境科学セクションが取り組んでいる「OKEON美ら森プロジェクト」を紹介する展示会を開催いたします。展示会では環境科学セクションが地域との協働で取り組んでいる「OKEON美ら森プロジェクト」を中心に展示し、生物多様性研究を通じて積極的な沖縄SDGsの取り組みへの貢献を目指す活動を広く紹介します。

また、関連イベントとして、環境科学セクションリサーチサポートリーダーの吉村正志氏を講師に迎え、「トークイベント」も開催いたしますので、この機会にぜひ、ご参加ください。

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、展示会、イベントにつきましては、変更もしくは中止となる場合があります。最新の情報は、博物館ホームページ、Facebookをご確認ください。

開催日時：3月1日(火)～4月3日(日)

展示会場：恩納村博物館2階企画展示室

開館時間：9:00～17:00

(最終入館は16:30まで)

入館料：無料

休館日：3月7日、14日、22日、
23日、28日

関連イベント

トークイベント「足もとの生き物の多様性と外来生物
-あなたはヒアリを見分けられますか?-」

講師：吉村正志氏
(OIST環境科学セクションリサーチサポートリーダー)

開催日時：3月26日(日)14:00～15:00

会場：恩納村博物館1階研修室

定員：20名(事前申込制/☎982-5112)

参加申込：3月1日(火)～3月25日(金)17:00まで
※月曜日は休館日のため受付できません。

参加費：無料